

2 環境学習

県民一人ひとりが環境を正しく理解し、環境に負荷をかけないライフスタイルを実現・実行することこそが環境保全にとって最も重要であるという考えのもと、環境保全の実践に結びつくものとするため、各種講座の開催など環境学習の機会の提供を行っている。平成24年度の環境学習の取組については、以下のとおりである。

2.1 彩の国環境大学

県では、平成9年度から環境科学に関する知識を持った専門的な人材を育成するため、彩の国環境大学を開講している。今年度も環境に関する広範囲かつ専門的な知識を習得するため、基礎課程、実践課程を開講した。

開講期間：8月25日～11月17日。各課程全10回。受講者：84人。修了者：70人。

開講式基調講演

開催日	講義名	講師名	抄録
8月25日	微粒子についてー粉ミルクから地球環境問題までー	埼玉県環境科学国際センター 総長 坂本和彦	92頁

閉講式基調講演

開催日	講義名	講師名	抄録
11月17日	放射性物質の環境汚染とその対策	生態工学研究所 代表 須藤隆一	93頁



開講式基調講演



閉講式基調講演

基礎課程

開催日	講義名	講師名	抄録
10月6日	地球環境・埼玉の環境 埼玉県の温暖化の実態とその影響 ー温暖化緩和策と適応策ー	埼玉県環境科学国際センター 担当部長 嶋田知英	95頁
10月6日	環境経済学の基礎 原発問題と廃棄物問題から考える	東京経済大学 准教授 野田浩二	96頁
10月13日	環境法学 自然の保護・再生と法の役割	東京経済大学 教授 磯野弥生	97頁
10月13日	埼玉の環境 埼玉の環境	埼玉県環境部環境政策課 主査 岩村 響	98頁
10月20日	自然環境 変化する里山の自然	埼玉大学 非常勤講師 巢瀬 司	99頁

開催日	講義名	講師名	抄録
10月20日	化学物質 気になる暮らしの化学物質	埼玉県環境科学国際センター 担当部長 野尻喜好	100頁
10月27日	水環境 健全な水循環と里川の再生	埼玉県環境科学国際センター 担当部長 高橋基之	101頁
10月27日	廃棄物管理 持続可能な社会を求めて—ごみと社会—	日本工業大学 教授 小野雄策	102頁
11月 3日	大気環境 埼玉県の大気環境	埼玉県環境科学国際センター 研究推進室副室長 竹内庸夫	104頁
11月 3日	環境国際協力 開発途上国における森林保全分野の気候変動対策	(独)国際協力機構 地球環境部 森林・自然環境グループ 森林・自然環境保全第一課 企画役 鈴木和信	105頁

実践課程

開催日	講義名	講師名	抄録
9月 1日	生物多様性の保全について 生物調査法の実践(生態園にて実地演習)	埼玉県生態系保護協会 統括主任研究員 高野 徹	106頁
9月 8日	環境学習の現状と課題 環境教育	立教大学大学院 教授 阿部 治	107頁
9月15日	環境学習から環境まちづくりへ 学びと参加をつなげるコーディネーターの役割	NPO法人 エコ・コミュニケーションセンター 代表 森 良	109頁
9月22日	事例研究① 地域で実践する里山保全活動	もりんど 会長 山本悦男	110頁
9月22日	事例研究② 市民・学校・行政とのコミュニケーション	NPO法人 川口市民環境会議 代表理事 浅羽理恵	111頁
9月29日	環境学習プログラムをデザインする 環境学習プログラムをデザインする(演習)	学びの広場 代表 小川達己	113頁

2.2 公開講座

県内の事業所担当者を対象とした事業所環境セミナー及び彩の国環境大学修了生フォローアップ講座をはじめ、センター施設を活用した生態園体験教室、県民実験教室を開催した。

講座名	開催日	テーマ	参加者
① 事業所環境セミナー 事業所の環境教育担当者を対象に事業所における環境教育の推進を図るため開催している。	6月 6日(水)	講義 「省エネセミナー:我慢の省エネから賢い省エネルギー活動へ」	63人
② 彩の国環境大学修了生フォローアップ講座 環境保全活動や環境学習活動を行う彩の国環境大学修了者を対象に支援を行うため開催している。	1月26日(土)	講演 「私たちの暮らしと地質地盤環境」 活動事例発表 「環境コミュニケーション活動報告」	55人

講座名	開催日	テーマ	参加者	
<p>③ 生態園体験教室</p> <p>生態園における観察会や野外活動を通して身近な環境のしくみの理解や自然と生活との共生のあり方における自然環境保護意識の向上を図るため開催している。</p> 	4月30日(月)	自然は友達！ネイチャーゲームで遊ぼう	68人	
	5月5日(土)	自然観察会 見てみよう春の生態園	74人	
	7月21日(土)	川の生き物で環境調査をしよう	36人	
	7月26日(木)	田んぼの生き物を調べてみよう	19人	
	8月4日(土)	昆虫の標本を作ろう	40人	
	8月7日(火)	小枝で作ろう好きなもの	51人	
	8月11日(土)	竹で工作しよう ～うぐいす笛～	58人	
	11月14日(水)	ダンボールクラフト ASIMOを作ろう	95人	
	11月14日(水)	自然観察会 見てみよう秋の生態園	36人	
	12月15日(土)	実りのリースを作ろう	51人	
	<p>④ 県民実験教室</p> <p>簡易な化学実験やリサイクル工作を通して環境保全意識の向上を図るため開催している。</p> 	4月29日(日)	リサイクル工作 「水中ヘリコプター作り」	161人
		5月4日(金)	絵や字が切れるトレーカッター作り	150人
5月6日(日)		サイエンスショー 「しゅぼしゅぼ」	204人	
6月17日(日)		廃油からリサイクル石けんを作ってみよう	51人	
7月16日(月)		大気の性質を調べてみよう	41人	
7月29日(日)		水の性質を調べてみよう	46人	
8月10日(金)		土の性質を調べてみよう	39人	
8月19日(日)		リサイクル工作 「紙コップUFOを飛ばそう」	173人	
9月30日(日)		身近な物の中の化学物質を調べてみよう	19人	
10月20日(土)		顕微鏡で見てみよう ー食べ物細胞でできているー	16人	
11月14日(水)		サイエンスショー 「空気ってチカラもち！？」「-196℃の世界」	530人	
12月16日(日)		草木染めをしてみよう	39人	
12月23日(日)		廃油からクリスマスアロマキャンドルを作ろう	48人	
1月27日(日)		聞いてみよう・鳴らしてみよう ー音と振動のひみつー	61人	
2月11日(月)		リサイクル工作 「ビー玉ころころ」	23人	
3月17日(日)		リサイクル工作 「ぐにやぐにや凧」	49人	

(28講座、計2,296人)

2.3 身近な環境観察局ネットワーク

環境に関心がある県内の個人や団体に、簡易な環境調査法を学習する機会を設けている。観察局数:66局(平成25年3月31日現在)

身近な環境観察局では、年間を通じて大気・水質・酸性雨・一般指標生物・ハンノキとミドリシジミの調査を行っている。

平成24年度は新規応募者研修会を3回、大気測定会を5回実施した。また、身近な環境観察局ワーキンググループ活動成果発表会を実施し、観察局間の交流を図った(2月16日(土) 参加者30人)。

2.4 研究施設公開

ゴールデンウィーク、夏休み、県民の日に研究施設の一般公開を行っている。

開催日		内容	参加者
5月6日(日)	ゴールデンウィーク	普段非公開の研究施設を見学するツアーを実施	88人
8月17日(金)	夏休み		38人
11月14日(水)	県民の日		97人

(計223人)

2.5 地域環境セミナー

地域環境セミナーは、県内地域の環境保全活動を支援するため、センターの職員が地域に出向いて行うもので、自治体や環境保全団体等との共催、もしくは協力を得て実施するものである。

第7回目の今回は、県、環境大学修了生の会、県内の環境保全団体や埼玉県地球温暖化防止活動推進センターなどから構成する実行委員会に参加し、「第3回低炭素まちづくりフォーラムin埼玉」を実施した。

開催日	会場	内容	参加者
11月24日(土) 11月25日(日)	跡見学園女子大学 新座キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 環境省中央環境審議会会長 鈴木基之氏 「日本のエネルギー政策と今後の温暖化対策」 ・分科会 「くらしのエコ」、「生物多様性」、「エネルギー」、「古紙リサイクル」、「タイムシフトするライフスタイル」、「子ども大学」 ・ポスター展示(環境科学国際センターの取組をPR) 	フォーラム 参加者数 177人

2.6 イベント参加

他部局のイベントに参加し、ポスター展示やチラシなどにより環境学習活動のPRを行った。

開催日	イベント名	会場	参加者
10月14日(日)	さいたまサイクリングフェスティバル	熊谷スポーツ文化公園	720人

2.7 その他

ゴールデンウィーク、夏休み、県民の日等に各種イベントを実施した。

イベント名	開催日	内容	備考
① ゴールデンウィーク特別企画	4月28日(土)) 5月6日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーリングクイズ ・サイエンスショー ・リサイクル工作 ・自然観察会 ・研究所公開	参加者延 4,538人
② 夏休み特別企画	7月16日(月)) 8月31日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・サイエンスショー ・リサイクル工作 ・各種環境講座 	参加者延 7,128人
③ 県民の日特別企画	11月14日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・サイエンスショー ・オリジナルしおりづくり ・オリエンテーリングクイズ ・リサイクル工作 ・自然観察会 ・研究所公開	参加者延 3,811人
④ 上映会	4月1日(日)) 3月24日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・「偉人たちの夢」 ・「キララと一緒にふしぎ体験」 ・「燃えよ虫拳」他 	参加者延 2,203人

(計17,680人)